

※ 網掛けのない部分が計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

基本目標 「健康で、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」
目指す児童像 ○進んで勉強する子ども（かしこく）
○思いやりのある子ども ○喜んで働く子ども（なかよく）
○健康で明るい子ども（たくましく）

＜保護者・地域にとって＞ ○安心して子どもを通わせることができる学校

- 1 城山中央小学校の歴史と伝統を踏まえ、長年にわたって築いた教育の精神や校風を継承し、その向上と発展に努める。
- 2 学校経営の中核に確かな学力の定着・向上を位置づけ、校内研修を推進し、基礎基本の確実な定着を図る。
- 3 家庭・地域社会との連携に努めるとともに、社会の多様な要請に応じることができるような、地域に根ざした開かれた学校づくりに努める。
- 4 豊かな心、たくましい体をもった子どもの育成に努める。
- 5 教育公務員としての使命を自覚し、和と協働の精神を大切にして、専門職にふさわしい資質の向上を目指す。

適切に課題を設定し、自力で解決したり、友達と意見交換して考えを深めたりする能力の育成

(「主な具体的な取組の方向性」には、 **A 拡充** **B 継続** **C 縮小・廃止** を自己評価時に記入)

- 1 -

		A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 地域人材の協力や企業の専門性を生かした学習を推進する。 ・「町の先生」の教育課程への位置づけ ・各育成会や地域行事への積極的な参加 ・小中一貫教育を目指した活動への改善 ・家庭・地域・企業等と連携した活動の広報活動の充実	
		A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、清掃が行き届き、学習しやすく潤いのある環境である」 ⇒保護者の肯定的回答 80%	① まごころ広場や花壇、教材園を中心とした環境整備に努める。 ・日常の清掃活動やまごころ清掃（校内や公園・通学路等）の充実 ・児童と協働した環境整備の工夫	
		A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組む、指導の工夫・改善に努めている」 ⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 80%	① 組織的、計画的な校内研修の充実を図る。 ・自主的、自発的研修の推進 ・組織的・計画的な一人一研究授業による授業力向上	
教育活動の状況	生	A10 元気にあいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、あいさつをしている」 ⇒児童の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 児童の創意を生かした「あいさつ運動」を推進する。 ・家庭及び地域協議会と連携した地域ぐるみの「あいさつ運動」の展開 ・「あいさつ運動」の内容・方法の工夫・改善	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康・体力	A11 毎日朝ごはんを食べ、好き嫌いのない食事をしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、好き嫌いなく食べている」 ⇒児童の肯定的回答 80% ⇒保護者の肯定的回答 80%	① 食の指導や給食指導の充実 ・朝食をとっていない児童への指導 ・養護教諭、学校栄養士と連携した各教科や特別活動等における食育の実施 ・家庭と連携した食の指導 ② 「すこやか教室」の実施 ・町の先生と連携した食育の指導	【達成状況】 【次年度の方針】

	B1 休み時間には、進んで運動したり遊んだりしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、休み時間や放課後などに積極的に運動している」 ⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒児童の肯定的回答 90%	① 児童が進んで運動に取り組むことのできる体育的環境の整備と体を動かす遊びの日常化を図る。 ・竹馬や一輪車などの遊具の整備 ・まごころ広場の活用 ・「みんなで遊ぶ日」の工夫と外遊びの奨励	
学 習	A12 授業に熱心に取り組む、基本的な学習態度・技能が身に付いている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童は進んで拳手し、大きな声で発表するなど、授業に対して積極的に取り組んでいる」 ⇒教職員の肯定的回答 80% ⇒保護者の肯定的回答 80%	① 基礎・基本の確実な定着を図る。 ・少人数指導、習熟度別学習等の工夫 ・話の聞き方や発表の仕方など徹底 ・「城央小の学習の仕方」に基づいた基本的な学習態度の徹底 ②家庭と連携して、学習習慣の確立を図る。 ・共通理解に基づいた、発達段階に応じた宿題の与え方の工夫	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 進んで読書に取り組む、読書を楽しんでいる。 【数値指標】 一人当たりの1か月の読書量⇒9冊以上	① 読書活動の充実を図る。 ・全校一斉、教師と児童の朝の読書の徹底 ・各学年推薦図書20冊選定 ・ボランティアによる読み聞かせの実施 ・月10冊以上に多読者賞の表彰 ・家庭と連携した家読の推進 ・図書室の整備など	
本 校 の 特 色 ・ 課 題 等	B3 学校は、保護者・地域住民との連携を図り、安全で安心な学校づくりに努めている。 【数値指標】 学校独自の評価 ⇒教職員の肯定的回答 90% ⇒保護者の肯定的回答 80% ⇒地域住民の肯定的回答 80%	① 危機管理意識の高揚を図る。 ・定期的な登校・下校指導の実施 ・避難訓練、防犯教室の実施 ・スクールサポーター、防犯ボランティア「まごころサポーター」等との連携	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）